

令和4年度 第6回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

【議事抄録】

1 日 時 令和4年6月27日（月）13時30分から15時00分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 10名（欠席者：廣瀬経営戦略アドバイザー）

○理事会組織構成役員出席者数 8名

片峰理事長、門田副理事長、調副理事長（リモート）、荒木理事、
草野理事、原理事（リモート）、福崎理事、森理事

○監事 2名

白石監事、有田監事

4 議事1 令和4年度 第5回理事会議事録の確定

6月9日に開催した令和4年度第5回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議なく承認され、確定した。

5 議事2 議案審議

(1) 令和3年度業務実績等報告について

理事長および担当部長から資料に基づき令和3年度業務実績等報告について説明が行われ、議決された。

(2) 令和3年度財務諸表等について

担当課長から資料に基づき令和3年度財務諸表等について説明が行われ、令和3年度決算及び利益剰余金を全額目的積立金として処理することについて議決された。

6 議事3 報告事項

(1) 令和3年度監事監査報告

担当監事から令和3年度監事監査の結果について、業務体制及び決算書事項に重大な不備はなく、適法であった旨報告された。加えて大きく要点として2点、事務処理の不適正事項及び経営分析について指摘があった。医業未収金の計上誤りについて、以前から未収金の取扱いについては指摘事項でもあり、根本的な原因解明が必要。その他の事務処理についても、懲戒処分があった事例について、その後の修正処理が適正に実施されていない事項等、全般的に事務の適正化が課題。事務の管理体制強化が求められる。一つ一つの数字の積み重ねが正確な経営分析につながる。構造変化、環境変化に対応し、

適切な意思決定を行うためには、日々精緻な経営分析が必要。

(2) 経営状況（5月）について

担当係長から資料に基づき経営状況（5月）について報告が行われた。

(3) 経営企画会議（6月）について

担当係長から資料に基づき経営企画会議（6月）について報告が行われた。

7 その他

担当課長から、6月24日（金）から三日間、当院に参議院議員選挙の期日前投票会場を設置し、合計約730名の投票者数であったことが報告された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。